

# 第11回 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会

## 議事概要

日時：令和8年2月6日（金）10:00～11:30  
場所：豊橋河川事務所 2階会議室（WEB併用）  
参加者：国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所長  
愛知県 東三河建設事務所長（WEB）  
豊橋市 建設部長  
豊川市 建設部長  
豊川改修期成同盟会 会長  
豊川改修促進期成同盟会 会長

概要：

- ① 規約改定（案）について
- ② 豊川浸水被害軽減対策計画の改定（案）について
- ③ 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画フォローアップについて
- ④ 内外水浸水シミュレーションの結果概要について
- ⑤ 作業部会及び地元説明会の開催報告について
- ⑥ 作業部会・地元説明会の意見・回答の公表及び異議申立書への対応について
- ⑦ その他

主な発言内容：

### ① 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会 規約（改定案）について

- ・改定内容について了承する。

### ② 豊川浸水被害軽減対策計画の改定（案）について

- ・本計画の中に下流部への影響や対策が記載されているのか。また、上流から下流への流下時間が変化することへの対策をどのように考えているのか。（豊川改修促進期成同盟会）

→（事務局）霞堤地区浸水被害軽減対策計画は、霞堤地区におけるハード・ソフト対策を検討するものであり、小堤整備に伴う下流域の負荷低減対策は、計画の対象外である。

下流側の流下能力に対応した計画で小堤整備を進めていることを下流部の住民にも理解いただけるよう、丁寧に説明していく。

- ・概要版3ページには、「令和5年6月洪水を精査中」と記載されているが、具体的にどのような精査を実施するのか。下流域についても改めて精査を行うという理解でよいのか。（豊橋市）

→（事務局）流量の観測値が確定したため、当時の気象状況や河川水位を再現したシミュレーションを改めて実施し、小堤の有無による浸水低減効果を精査する方針である。また、河川全体として霞堤への影響を精査する予定である。

- ・計画の15ページに「避難行動のきっかけとなる情報をリアルタイムで提供する」とあるが、霞堤地区では浸水開始が早いため、危険を感じてから浸水が始まるまでの時間の目安をどのように捉えればよいのか。避難の判断基準としてどの程度の猶予時間があるのか。（豊川改修促進期成同盟会）

- （事務局）霞堤地区は低い水位の時点から浸水が始まるため、洪水予報の適用が難しい。そのため、簡易水位計の設置や、簡易水位計と連動した回転灯の設置、および石田地点との水位相関などを活用し、自助・公助を組み合わせた体制を整備している。気象庁や国土交通省が発表している防災情報が地域の皆さんに伝わる時間と同等レベルのタイミングで情報提供を行えると考えています。

- ・豊橋市で実証中のワンコイン浸水センサについて、豊川市の霞堤地区にも設置を進めてほしい（豊川改修促進期成同盟会）

- （事務局）豊川市と調整しながら、進めていく。

⇒霞堤地区浸水被害軽減対策計画について、事務局案のとおり改定し、ホームページにて公表する。

### ③ 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画フォローアップについて

- ・浸水が予想される際、VICS搭載カーナビやGoogle Mapなどで、通行止め区間や迂回路を自動的に知らせる仕組みを活用できるのかまた、住民が普段使っているスマートフォンアプリで、浸水時の通行規制をリアルタイムに確認できる仕組みの導入は検討されているのか。（豊川改修期成同盟会）

- （東三河建設事務所）県道を通行止めとする際は、県から警察など関係機関へ連絡し、その後、VICS情報として登録する仕組みになっている。そのため、カーナビで通行止め情報は表示されるが、迂回路案内までは自動的に表示されない。現状としては通行止め区間の表示にとどまる。

- ・浸水区間について、令和5年6月にどの程度浸水したのか、また過去最大浸水の高さがどこまで及んだのかを示す水位表示を、電柱や看板などに設置している箇所はあるのか。もし設置していないのであれば、今後設置を検討する予定はあるか。（豊川改修期成同盟会）

- （東三河建設事務所）県道沿いには従来から「冠水注意」の道路標識は設置しているが、過去の浸水深を示す水位表示は設置していない。

- （事務局）昭和44年8月洪水は電柱等に過去の浸水表示を記載している箇所が一部存在しているが、R5.6月洪水で浸水表示を設置している箇所はないため今後、設置を検討する。

- ・霞堤地域に住む住民に対して、大雨時の冠水リスクをどのように周知しているのか。特に、携帯電話を持たない高齢者や、平屋で垂直避難ができない世帯などに対し、どのように早期の注意喚起を行っているのか。（豊川改修促進期成同盟会）

- （豊橋市）豊橋市では防災ホットメールにより、警報・注意報の自動通知に加え、霞区域向けに水位情報や通行止め情報を登録者へ送信している。住民には登録を周知している。

- （豊川改修促進期成同盟会）雨が降ってからでは屋外に出られない高齢者も多く、防災行政無線などを十分活用し、早めの周知・注意喚起を徹底してほしい。

- （事務局）いただいた意見を踏まえ、可能なものから関係機関と調整しながら改善を進める。

#### ④ 内外水浸水シミュレーションの結果概要について

- ・10年確率といっても住民に理解されにくいいため、降雨の強さを視覚的・体感的に示す手法など工夫すべきではないのかまた、整備前の浸水量や浸水継続時間との対比がないため、対策効果が分かりにくいのではないかと。住民に理解されやすい形で改善する必要がある。（豊橋市）
- （事務局）降雨の強さや浸水について分かりやすく示す必要があると認識しているため、時間経過に伴う水位変化を視覚的に示すことを関係機関と調整しながら進めたい。

#### ⑤ 作業部会及び地元説明会の開催報告について

- ・牛川地区の意見の中で、昭和44年8月洪水の浸水表示看板の修繕を要望する意見があるが、他地区にもそのような水位表示が存在しているのか。また、実際の対応について、どのような段取りで進めているのか。（豊川改修期成同盟会）
- （事務局）水位表示の修繕については別途、検討していく。

#### 議事内容の審議・報告

- ・議事内容について了承する。

以 上